

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

皆さん、ご苦労様でございます。これより予算特別委員会を再開いたします。

出席委員も定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は、審査日程第10号によって進めます。日程第1、議第11号「令和4年度尾花沢市一般会計予算」から、日程第7、議第17号「令和4年度尾花沢市後期高齢者医療保険特別会計予算」までの7案件を一括議題といたします。

この際、各分科会委員長の報告を求めます。なお、各分科会委員長に対する質疑は、2つの分科会委員長の報告終了後、一括して行います。

まず、第1分科会委員長の報告を求めます。第1分科会委員長。

〔第1分科会委員長 大類好彦 委員 登壇〕

◎第1分科会委員長（大 類 好 彦 委員）

一言ご挨拶申し上げます。昨日の夜、11時36分ごろ地震がございました。ケガをされた方、亡くなられた方に、お見舞いを申し上げます。

それでは、第1分科会委員長報告をいたします。

ご報告申し上げます。

当分科会に付託されました案件は、議第11号一般会計歳入のうち、特定財源を除くもの、議第11号一般会計歳出のうち、第1款議会費、第2款総務費のうち、1項8目交通安全対策費については、交通安全施設整備事業を除くもの、1項14目雪対策・新エネルギー推進費については、新エネルギー対策事業を除くもの、第3款民生費のうち、1項5目国民年金費、第6款農林水産費のうち、1項6目国土調査費、第9款消防費、第10款教育費、第12款公債費、第13款予備費、並びにこれらに付随する特定財源についてであります。

当分科会は、去る3月10日、11日及び14日の3日間にわたり、大会議室において、当局から関係課長等の出席を求め、慎重かつ詳細に審査を行ったところであります。

審査の方法については、各款、項、目にわたって当局から詳細な説明を受けたものであり、各委員からは活発な質疑や要望が出されたところであります。

ここに、その経過と結果についてご報告申し上げますが、本報告については、審査の過程における質疑や意見、また、これらに対する当局の答弁を踏まえ、特筆すべき主なものについてご報告申し上げます。

はじめに、一般会計歳入について申し上げます。

第21款諸収入についてであります。5項3目雑入

のうち、電源立地地域対策交付金について質したところ、詳細な説明を受け、これを了承したところでありますが、水力発電施設の立地に伴う交付金であることから、本市の再生可能エネルギー施策への充当を検討するよう要望したところであります。

続いて、一般会計歳出について申し上げます。

まず、第2款総務費について申し上げます。

1項1目一般管理費のうち、公式ホームページCMS更新業務委託料について質したところ、今年度から更新に向けた検討委員会を立ち上げ、不要なページの削除や更新に向けた検討を進めてきており、画面構成や階層構成など引き続き当該検討委員会で協議を重ね、使いやすいものにしていくとの説明を受け、これを了承したところであります。

1項6目広報費についての詳細な説明があり、これを了承したところであります。なお、大石田町との連携事業として、市報3月15日号で取り組んだグルメ店舗を紹介するような企画は、若者を引き付ける内容であり、地域のことを知っていただく取り組みであることから、今後も継続されるよう要望したところであります。

1項10目路線バス運行費のうち、備品購入費について詳細な説明を受け、今後のバス購入については、ゼロカーボンを意識し、将来的に環境に配慮した車両を検討されるよう要望し、これを了承したところであります。

同じく、路線バス運行費のうち、生活交通確保対策事業タクシー扶助費について質したところ、おぼくるについては、財政負担を考慮しながら順次路線を広げていくとともに、タクシー補助に限らず、スクールバスの活用など課を越えて検討していきたいとの説明を受け、これを了承したところであります。

1項11目地域開発費のうち、地域おこし協力隊事業について詳細な説明があり、これを了承したところでありますが、引き続き協力隊員の確保に努めるとともに、アドバイザー等を活用し、協力隊員の独立、退任後の定住につながるよう、充実した支援を要望したところであります。

また、移住世帯向け食の支援事業について詳細な説明があり、これを了承したところでありますが、県内一律の米、みそ、しょうゆの支給に追加し、地元食材や各施設の利用券など、尾花沢をより知っていただく機会となるような支援の上乗せを検討していただくよう、要望したところであります。

1項12目防災対策費のうち、需用費について質した

ところ、避難所における非常食や毛布を購入することであり、今年度購入した乳児用のミルクや哺乳瓶等と合わせ必要に応じて提供できるよう、順次整備を進めていくとの説明があり、これを了承したところであります。

同じく防災対策費のうち、委託料について質したところ、詳細な説明を受け、これを了承したところでありますが、市地域防災計画改訂にあたっては、災害等の有事の際に即行動に移せる指針となるよう要望したところであります。

1項15目ふるさと尾花沢応援基金事業費について、詳細な説明があり、これを了承したところでありますが、寄附金は限りある財源であることから、使途については引き続き慎重に選定されるよう、要望したところであります。

次に、第9款消防費について申し上げます。

1項1目常備消防費のうち、需用費について質したところ、新たに作成予定である119救急ガイドについては、救急車が到着するまでの間市民の方が行う応急手当の方法など、必要な知識を掲載することにより、救命率の向上に有効活用できるとの説明を受け、これを了承したところであります。

1項2目非常備消防費のうち、報酬について質したところ、消防団員の年額報酬及び出動報酬の見直しについて詳細な説明があり、これを了承したところであります。今後、さらなる消防団員の確保に向けて、消防団協力事業所の登録推進や、若者が消防団に関心を持てるよう、北村山高校や小中学校での防災教育に努めていただくよう、要望したところであります。

次に、第10款教育費について申し上げます。

1項2目事務局費のうち、不登校対策支援員について質したところ、学習支援や生活支援について、支援員の勤務時間数を増やし対応の充実を図っていくとの詳細な説明があり、これを了承したところであります。

2項2目教育振興費のうち、特別支援教育支援員及び学習支援員について質したところ、詳細な説明がありこれを了承したところでありますが、支援員については、募集の範囲を幅広く拡大し人員の確保に努め、子どもたちへのサポート体制の充実を図るよう、要望したところであります。

4項5目芭蕉、清風歴史資料館費のうち、特別展・企画展の開催について質したところ、詳細な説明があり、これを了承したところであります。

さらに、鈴木清風の気質や俳人としての側面など、さまざまな角度から清風に光をあてた企画の検討を要

望したところ、芭蕉来訪展に合わせて検討する旨の説明があり、これを了承したところであります。

5項3目体育振興費のうち、スポーツ少年団強化育成補助金について質したところ、詳細な説明があり、これを了承したところであります。

さらに、少子化に伴い、単体での活動が困難となっているスポーツ少年団について、現在、一本化に向け再編が進んでいることから、補助金の額も含め、活動自体の支援体制を検討していくよう要望したところ、今後、スポーツ少年団本部との意見交換会を実施し、課題解決に向けて検討していく旨の説明を受け、これを了承したところであります。

以上が、当分科会における審査の概要であります。ただ今、報告を申し上げた以外の項目につきましては、当局より詳細な説明を受け、それぞれ了承した次第であります。審査の過程で委員から提示された意見や要望に対しましては、当局におかれましても十分に尊重され、予算執行にあたられるよう要請するものであります。

以上のことを踏まえ、付託された予算議案について採決した結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと、意見の一致をみた次第であります。何とぞ、当分科会の決定に対し、委員各位のご賛同をお願い申し上げます、ご報告といたします。

最後に、審査にあたって、終始懸命に審査に努められた議員各位、そして誠心誠意説明にあたられた市当局に対し、衷心より厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

次に、第2分科会委員長の報告を求めます。第2分科会委員長。

〔第2分科会委員長 和田 哲 委員 登壇〕

◎第2分科会委員長（和 田 哲 委員）

それでは、ご報告申し上げます。

当分科会に付託されました案件は、議第11号一般会計歳出のうち、第2款総務費のうち、1項8目交通安全対策費のうち、交通安全施設整備事業、1項14目雪対策・新エネルギー推進費のうち、新エネルギー対策事業、第3款民生費のうち、1項5目国民年金費を除くもの、第4款衛生費、第5款労働費、第6款農林水産業費のうち、1項6目国土調査費を除くもの、第7款商工費、第8款土木費、第11款災害復旧費、並びにこれらに付随する特定財源、議第12号国民健康保険特別会計歳入歳出全部、議第13号簡易水道特別会計歳入歳出全部、議第14号国営村山北部土地改良事業特別会

計歳入歳出全部、議第15号農業集落排水事業特別会計歳入歳出全部、議第16号介護保険特別会計歳入歳出全部、議第17号後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出全部についてであります。

当分科会は、去る、3月10日、11日及び14日の3日間にわたり、防災研修室1において、当局から関係各課長等の出席を求め、慎重かつ詳細に審査を行ったところであります。

審査の方法につきましては、各款、項、目にわたって当局から詳細な説明を受けたものであり、各委員からは、活発な質疑や意見が出されたところであります。

ここに、その経過と結果についてご報告申し上げますが、本報告においては、審査の過程における質疑や意見、これらに対する当局の答弁を踏まえ、特筆すべき主なものについてご報告を申し上げます。

初めに、議第11号一般会計歳出について申し上げます。

第2款総務費について申し上げます。

1項14目雪対策・新エネルギー推進費のうち、再生可能エネルギー設備導入事業費補助金について、新年度より、補助対象や補助額等の内容が拡充されている旨の説明を受け、これを了承したところであります。

次に、第3款民生費について申し上げます。

1項1目社会福祉総務費のうち、地域福祉計画策定事業業務委託料について、令和5年度から令和9年度までを対象とする地域福祉計画を、令和4年度に策定するための業務委託であり、本市の実情に沿った計画の策定を進めていく旨の説明を受け、これを了承したところであります。

次に1項2目老人福祉費のうち、老人保護措置費について、万寿荘閉所に伴う措置替えは大半が完了しており、これから次の施設へ入所される方も、順次措置替えを進めている旨の説明を受け、これを了承したところです。

次に、第4款衛生費について申し上げます。

1項1目保健衛生総務費のうち、産後ケア事業委託料について、産後十分な支援が受けられない母子に対して、宿泊や訪問による心身のケアや育児の支援を行う事業である旨の説明を受け、これを了承したところであります。

また、1項4目公害対策費のうち、水質検査業務委託料について詳細な説明を受け、市内の水環境の適正な保全について、引き続き努められるよう要望し、これを了承したところであります。

次に、第5款労働費について申し上げます。

まず、1項1目労働諸費のうち、じもと就職応援スタートアップ激励金について、詳細な説明を受け、大変有効な施策であり、今後とも新規学卒者の地元就職に結び付く取り組みを強化されるよう要望し、これを了承したところであります。

第6款農林水産業費のうち、1項3目農業振興費について、親元就農支援事業激励金については、詳細な説明を受け、該当する就農者の育成につながる勉強会や情報交換会を開催するなど、この事業を軸とした農業振興が図られるよう要望し、これを了承したところであります。

次に、2項1目林業総務費について詳細な説明を受け、森林環境贈与税充当事業については、市内の林業、林産業の活性化が図られるよう、積極的な事業の推進について要望し、これを了承したところであります。

次に、第7款商工費について申し上げます。

まず、1項2目商工業振興費のうち、地域商工業振興事業について、「まるでし尾花沢ふれあいまつり」の新たな方向性について検討を行っている旨の説明を受け、これを了承したところであります。

次に、1項3目観光費のうち、徳良湖温泉「花笠の湯」、花笠高原「御所の湯」について、施設の老朽化により、施設の改修やボイラーの修繕状況など詳細な説明を受け、ボイラーの更新時期には、ゼロカーボン宣言を推進していくためにも率先して再生可能エネルギーを取り入れていくよう要望し、これを了承したところであります。

次に、基幹集落センター屋内遊戯場測量設計業務委託料について、詳細な説明を受け、関係課と連携してコンセプトを決め、設計を行う際には意見交換する場を設けるよう強く要望し、これを了承したところであります。

次に第8款土木費について申し上げます。

2項1目道路橋梁総務費のうち、道の駅尾花沢PR事業費補助金について、東北中央自動車道の全線開通を見据えた市内観光情報発信の充実を図るよう要望し、これを了承したところであります。

また、防犯灯設置事業補助金について、昨年度と比較し予算が減額になったことを質したところ、防犯灯のLED化が計画的に進み、整備率が96%まで達したことにより、予算が減少した旨の説明を受け、これを了承したところであります。

次に、第11款災害復旧費のうち、2項1目公共土木施設災害復旧費について、詳細な説明を受け、これを了承したところであります。

次に、議第12号国民健康保険特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

まず、事業勘定について、歳入、歳出とも、詳細な説明を受け、これを了承したところであります。

次に、中央診療所施設勘定について申し上げます。

中央診療所の備品購入費について、詳細な説明を受け、画像管理システムの更新については、導入費用や効果を十分精査していただくよう要望したところであります。

また、看護師の定年退職による人員減に加え、新型コロナウイルス感染症への対応が新たに必要になっていることから、看護師の人材確保に努め、市民が安心して受診できるよう体制の強化について要望し、これを了承したところであります。

次に、議第13号簡易水道特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

歳入、歳出とも、詳細な説明を受けたところでありますが、老朽化した水道管からの漏水が多いため、計画的な水道管の布設替えを要望し、これを了承したところであります。

次に、議第14号国営村山北部土地改良事業特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

歳入、歳出とも、詳細な説明を受け、これを了承したところであります。

次に、議第15号農業集落排水事業特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

歳入、歳出とも、詳細な説明を受けたところでありますが、引き続き、農業集落排水施設への加入促進に努められるよう要望し、これを了承したところであります。

次に、議第16号介護保険特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

1款1項1目一般管理費のうち、第9期介護保険事業計画等策定業務委託については、本市における高齢者の在宅生活の継続を支援するために、介護サービスのニーズを的確に把握し次期計画に反映させる内容である旨の説明を受け、歳入、歳出ともにこれを了承したところであります。

次に、議第17号後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出全部について申し上げます。

歳入、歳出とも、詳細な説明を受け、これを了承したところであります。

以上が、当分科会における審査の概要であります。ただ今、報告を申し上げた以外の項目につきましては、当局より詳細な説明を受け、それぞれ了承した次第で

ありますが、審査の過程で委員から提示された意見や要望に対しましては、当局におかれましても十分に尊重され、予算執行にあたられるよう要請するものであります。

以上のことを踏まえ、付託された議第11号をはじめとする予算議案について採決した結果、いずれも原案のとおり可決すべきと、賛成多数により意見の一致をみた次第であります。何とぞ、当分科会の決定に対し、委員各位のご賛同をお願い申し上げ、ご報告といたします。

最後に、審査にあたって、終始懸命に審査に努められた委員各位、そして誠心誠意説明にあたられた市当局に対し、衷心より厚く御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

これより、2つの分科会委員長の報告に対する質疑に入ります。ご質疑ありませんか。星川薫委員。

◎星 川 薫 委員

7款1項3目観光費の第2分科会委員長報告は、基幹集落センター屋内遊戯場測量設計業務委託について、詳細な説明を受け、関係課と連携してコンセプトを決め、設計を行う際には、意見交換をする場を設けるよう強く要望し、これを了承したとのことでありますけれども、関係課とはどの課を意味しているのか、お伺いいたします。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

第2分科会委員長。

◎第2分科会委員長（和 田 哲 委員）

ただ今、星川委員よりお尋ねいただきました件につきましては、分科会の審査過程においても、委員のほうから質疑がございました。これに対し、付託案件の審査を行った所管課のほうから、2つの関係課についてご説明がありました。

まず1つ目は、このたびの測量設計業務委託については、遊具、ロビー、トイレ、休憩室などに関しては、福祉課と相談したいというような説明でありました。

2つ目は、基幹集落センターのリニューアルといった広い観点から、徳良湖マスタープランに係る総合政策課と連携していきたいというような説明を受けた次第です。以上です。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

星川薫委員。

◎星 川 薫 委員

福祉課、総合政策課とのことであります。観光目的とした施設の修繕、改修であったり、屋内の遊び場の

提供であります。総合政策課は、徳良湖マスタープランの制作者でもありますので、関わりは大きいと思いますが、福祉課と言われますと、どうしてもパレットスクエアのABESAが浮かんでまいります。総括質疑でも対象年齢を伺いましたが、小学校低学年とのことでありました。また基幹集落センターの構造や建築年についての説明や質疑があったのか、お伺いいたします。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

第2分科会委員長。

◎第2分科会委員長（和 田 哲 委員）

構造と築年数についてでありますけれども、まず築年数についての委員からの質疑はございませんでした。これに伴って説明もなかったと記憶しております。

構造に関してですけれども、構造に関しては、委員のほうからは、まず階段が大変急であるために、バリアフリーという観点からも、施設の構造をしっかりと見直しした上で設計をする必要があるのではないのかというような意見がございました。この質疑に対していただいた意見というのが、階段をバリアフリーにするには、大変面積も要すると。検討は難しい可能性はあるが、今の建物の2階に設置するということですので、可能な限り今の構造を利用して、バリアフリーを検討していきたいというような説明でありましたが、何分、今の建造物を活用するにあたっては、やはりある程度の限界もあるだろうというようなお答えでした。以上です。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

星川薫委員。

◎星 川 薫 委 員

基幹集落センター、築年数はですね、昭和60年7月に建築されております。およそ築38年であります。耐用年数を鑑みますと、これからそこにですね6,000万円〜7,000万円もの税金を投入することが、本当に本市にとって最良のことなのか、委員の皆様にはぜひお考えいただきたいというふうに思います。以上で終わります。

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

そのほか、ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

質疑もないようでありますので、終結いたします。

次に討論であります、通告がありませんので、終結いたします。

これより、採決いたします。

まず、議第11号「令和4年度尾花沢市一般会計予算」を採決いたします。各分科会委員長報告は、いずれも原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。各分科会委員長の報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第11号は、各分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第12号「令和4年度尾花沢市国民健康保険特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第12号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第13号「令和4年度尾花沢市簡易水道特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第13号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第14号「令和4年度尾花沢市国営村山北部土地改良事業特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第14号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第15号「令和4年度尾花沢市農業集落排水事業特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第15号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第16号「令和4年度尾花沢市介護保険特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第16号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

次に、議第17号「令和4年度尾花沢市後期高齢者医療保険特別会計予算」を採決いたします。第2分科会委員長報告は、原案のとおり可決すべきとするものであります。

お諮りいたします。第2分科会委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、議第17号は、分科会委員長報告のとおり決しました。

この際、お諮りいたします。本会議における予算特別委員会の報告事項については、委員長にご一任願いたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎予算特別委員長（小 関 英 子 委員）

ご異議なしと認めます。よって、本会議における報告事項については、委員長に一任することに決しました。

去る3月8日から、極めて長期間にわたり、各委員におかれましては、終始一貫、誠意ある審査が行われ、かつ、また、委員会運営については絶大なるご協力をいただき、ここに、令和4年度一般会計をはじめとする予算議案7案件の審査が終了いたしましたことに對し、衷心より厚く御礼申し上げます。

それでは、以上で本日の会議を閉じます。これにて、予算特別委員会を閉会いたします。誠に、ご苦勞様でございました。

閉 会 午後1時40分